

令和 年度

## 事業用大規模建築物における再利用計画書

(延べ床面積3000㎡以上の事業用大規模建築物)

年 月 日

新宿区長

建築物名称

建築物所在地

所有者住所

所有者氏名

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

電話番号

新宿区リサイクル及び一般廃棄物の処理に関する条例第23条第3項の規定により、事業用大規模建築物における再利用計画書を以下のとおり提出します。

建築物の属性					建築物の用途				
階数	地上	階	地下	階	事業用延べ床面積	㎡	事務所	社	㎡
複数の建築物を一括して提出する場合の建築物名称等							店舗(飲食店を除く)	店	㎡
建築物名称							飲食店・ホテル・式場	店	㎡
建築物所在地							工場・研究施設	所	㎡
階数	地上	階	地下	階	事業用延べ床面積	㎡	倉庫・流通センター	所	㎡
建築物名称							医療機関	所	㎡
建築物所在地							学校・その他		㎡
階数	地上	階	地下	階	事業用延べ床面積	㎡	住宅	世帯	㎡
廃棄物の種類		廃棄物収集運搬業者		中間持込先		共用部分		㎡	
一般廃棄物						建築物の合計		㎡	
産業廃棄物						在館人員			
産業廃棄物						従業員(事業者(テナント等)含む)		人	
特別管理廃棄物						外来者(1日平均の人数)		人	
再生資源の種類		再生資源回収業者		最終持込先		ごみ減量及び再利用の現況と課題			
コピー・OA用紙・一般古紙									
機密文書等									
雑誌・パンフレット									
新聞紙・折込チラシ						廃棄物管理責任者			
段ボール						選任毎月日			
ミックスペーパー						会社名			
生ごみ(食品リサイクル)						郵便番号			
飲食用びん・缶類						住所			
ペットボトル						方書			
食用油						所属名・職名			
ごみ減量及び再利用の目標							ふりがな		
1 今年度の計画と前年度の実績を比較して増減した理由							氏名		
							電話番号		
							内線番号		
							廃棄物管理責任者講習会受講歴(受講歴のある方)		
2 ごみ減量及び再利用推進のための取り組み							受講年月日		
							受講区		
							備考		

事業用大規模建築物における再利用計画書 廃棄物発生量・再利用率等内訳書

(整理番号)

年度区分 種類		前年度実績( 年4月～ 年3月)				今年度計画( 年4月～ 年3月)				対前年度(今年度計画－前年度実績)			
		発生量 (A)	処理区分		再利用率 (B÷A×100)	発生量 (D)	処理区分		再利用率 (E÷D×100)	発生量の増減 (D－A)	再利用の増減 (E－B)	廃棄量の増減 (F－C)	
			再利用率(B)	廃棄量(C)			再利用率(E)	廃棄量(F)					
事業系一般廃棄物	可燃物	① コピー・OA用紙・一般古紙	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		② 機密文書等	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		③ 雑誌・パンフレット・色付き紙	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		④ 新聞紙・折込チラシ	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑤ 段ボール	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑥ ミックスペーパー	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑦ 再生に適さない紙類	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
	紙類小計(①～⑦の計)		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
	紙以外	⑧ 生ごみ	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑨ その他(木・草・繊維・吸殻等)	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		その他小計(⑧・⑨の計)		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t
	可燃物合計(①～⑨の計)		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
	産業廃棄物	再利用対象物	⑩ 飲食用びん類	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t
⑪ 飲食用缶類			t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
⑫ ペットボトル			t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
⑬ 食用油			t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
不燃・焼却不適物等		⑭ 弁当ガラ	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑮ プラスチック・ビニール類	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑯ 医療廃棄物	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		⑰ その他(金属・ガラスくず等)	t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t
		不燃・焼却不適物等合計(⑩～⑰の計)		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t
⑱ 特定の事業活動に伴う可燃物		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t	
総合計(①～⑱の計)		t	t	t	%	t	t	t	%	t	t	t	

※ 数量・率については、少数第2位を四捨五入し、少数第1位までの表示にしてください。建築物において発生量等の集計をkgで行っている場合はtに換算してください。

## 当該建築物を使用している事業者(所有者・テナント等)の名称一覧

年 月 日

No.	事業者の名称	用途 (下欄から選択)	階	収集運搬契約の形態 (下欄から選択)
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

## 事業者の名称について

- 事業者(所有者・テナント等)の名称等については、提出日現在のものを記入してください。また、年月日は再利用計画書を提出する日付を記入してください。

## 用途について

- 「用途」は、次から選んで番号または名称を記入してください。いずれにも該当しない場合は、「9 その他」と記入してください。

1 事務所 2 店舗 3 飲食店・ホテル・式場 4 工場・研究所 5 倉庫・流通センター  
6 医療機関 7 学校 8 駅舎 9 その他

## 収集運搬契約の形態について

- 事業者(テナント)が廃棄物収集運搬業者と個別の契約をしていることを把握している場合は、契約形態について次から選び、番号を記入してください。管理会社等で一括契約をしている場合は、記入の必要はありません。

1 事業者(テナント)は、全ての廃棄物を個別で契約している。  
2 事業者(テナント)は、一部の廃棄物を個別で契約している。

- ※ 複数の建築物を一括して提出している場合は、各建築物ごとに作成してください。
- ※ 所有者が使用している部分についても記入してください。また、1事業者が1棟全てを使用している場合についても作成してください。
- ※ この用紙に代わり、貴社で作成している「建物案内」等を提出いただいても構いません。

# ごみ処理・リサイクルフロー図

年 月 日

種類	各フロアでの分別 (容器等の表示)	保管場所での分別 (容器等の表示)	廃棄物収集運搬業者 又は再生資源回収業者	中間持込先 又は最終持込先
① コピー・OA用紙・一般古紙				
② 機密文書等				
③ 雑誌・パンフレット・色付き紙				
④ 新聞紙・折込チラシ				
⑤ 段ボール				
⑥ ミックスペーパー				
⑦ 再生に適さない紙類				
⑧ 生ごみ				
⑧ 生ごみ(食品リサイクル)				
⑨ その他(木・草・繊維・吸殻等)				
⑩ 飲食用びん類				
⑪ 飲食用缶類				
⑫ ペットボトル				
⑩～⑫ベンダー回収分				
⑬ 食用油				
⑭ 弁当ガラ				
⑮ プラスチック・ビニール類				
⑯ 医療廃棄物				
⑰ その他(金属、ガラスくず等)				
⑱ 特定の事業活動に伴う可燃物				

※ 年月日は再利用計画書を提出する日付を記入してください。また、ごみ処理・リサイクルフロー図については、提出日現在のものを記入してください。

※ 中間持込先又は最終持込先の施設名称を契約書等で確認し、記入してください。